

第72回 理事会（平成15年度第2回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成15年7月26日（土）16：00～16：30
2. 場 所： 横浜市市従会館 4階会議室（横浜市西区宮崎町25）
3. 出席理事：（副会長）廣瀬 稔、古郡 敬一、野地 澄雄
（専務理事）山田 隆
（常務理事）片 忠夫、渡邊 三郎、菊地 富士夫、越前谷 芳隆
（理 事）早川 博基、上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、百海 廷、
齋藤 幸雄、堀 祐樹、岡本 洋一、徳本 進、菊地 勇二、
木村 徳善、清水 忠、平澤 幸一、栗田 謙悟、本宮 敏宏
欠席理事：（会 長）河野 洋平、（理 事）長久保 巖
4. 出席監事 井駒 利一、徳田 盾夫
5. 議長選出 山田 隆専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 齋藤 幸雄理事、木村 徳善理事を選出
7. 書 記 徳本 進理事を指名
8. 議 事

1) 教育本部関係

(1) 報告事項

千葉県スキー連盟との打合せについて

渡辺本部長から、7月31日（木）に千葉県スキー連盟と北海道行事の打合せを行なうとの報告があった。参加者は教育本部理事と（株）シティフェイスで、北海道行事の説明を行なう。

(2) 審議事項なし

2) 競技本部関係

(1) 報告事項及び審議事項なし

3) 総務本部関係

(1) 審議事項

規約改訂について

片常務理事より、只今の評議員会で決まりました運営規則・役員選出規程について、特に条項についての注文もなく、承認していただきたい旨の提案あり、承認された。

決算について

片常務理事より、平成14年度の決算についても承認していただきたい旨の提案があり、承認された。

スノーボード委員会からのエントリー方法について

百海理事より、スノーボード委員会から行事エントリーの仕方・参加料の支払いをインターネットを使ってやりたい旨の提案が出された。その内容は、1つは今までの銀行振込みに対して手数料でその金額の中でカード決算又はコンビニ決算を追加できるシステムを考えており、もう1つは支払業務を託し、運営に掛かる費用の何パーセントかで賄うシステム（詳細未）であるが、以上の2つの提案については、SAK内に検討委員会を設置して、実施有無の検討をしていきたいとの提案があり、山田専務理事より「今後はそのような時代が来るかと思えます。」との意見があり、承認された。

スノーボードクロスのFIS大会について

山田専務理事より、この評議員会資料には載っていないが、スノーボードクロスの大会は、SAJから50万×2回の補助金を出すから大会を開催したいということで動いてきたのだが、予算付けがなく、現時点では、FISはスポンサーからお金を吸いあげるのが大会運営には出てこないことが判明した。まだ不安な所あり非常に危険があるので、本日は中止決定しませんが、その費用が出てこないのであれば早い時期に中止したい。大会名はFIS公認スノーボードクロスで、日程は1月16日から18日志賀焼額スキー場の予定です。との説明があり、

これについてはS A K理事で理解しているのは誰なのか等の確認あったが、詳細は不明であり、又、F I Sが大会運営をする日本のO Sに払うかどうかは現時点では解らないということで、出さないとの決定でもないので、出なかった場合は中止にするということで提案あり、承認された。

F I S大会の手続き要項への掲載について

平沢理事より、手続き要項に掲載の有無及び中止する時期についての質問があり、山田専務理事より手続き要項には載せません。オリンピックの正式種目に決まり、どこかで受け入れてほしいという依頼もありますので、また中止決定は9月30日までとし、S A Kとしては最大限の努力をして、やむなく中止の場合は公認料を払って身を引くということで、ご了解いただきたいとの回答あり、了承された。

さらに、山田専務理事より、S A Jの佐々木理事には、S A K理事会で決まっていけないものは動かないでほしい旨の要望をする。又、スノーボード委員会にも確認したいと思います。

F I Sからの入金なければ開催しないことをご了解頂きたいとの報告があった。

(2) 報告事項

スノーボード有資格者の移行について

百海理事より、S A Kのスノーボード指導員がS A Jのスノーボード準指導員に移行する件について、山田専務理事名でS A K指導員を持っている方に案内を発送します。その移行の条件として今までの年会費をきっちり納めている会員であること。さらに年会費については、過去4年間を遡って調査した所、名簿の管理もずさんではっきりしないため、自己申告で払っていただくことにした。まずは9月30日締切に間に合わせる為に、移行手続き処理を行いますとの報告あり、了承された。

スノーボード準指導員受験料の改正について

百海理事より、スノーボード準指導員受験料が15000円から20000円に変更になります。これは検定会前日の事前講習会を含み講習検定会とし、受験料を20000円とした。スキーの準指検定と同額です。さらに検定会以前の講習会は別料金として徴収しますとの報告があり、了承された。

手続き要項資料の作成について

本田理事より、配布しました資料「S A Kツール制作日程」に基づき、進めます。第1回目の原稿〆切を8月5日とし、その後校正をきちんとやっていく予定です。

又、各本部別に事務局員がS A Kツールを1年かけてチェックし、「ダメ出し」をしてくれましたので、本日各本部長に渡しました。確認の上、要項の作成をお願いします。さらにできるだけページをスリム化したいので、無くてもよいものは減らしたい旨の報告があり、了承された。

来年度の役員選出日程について

片常務理事より、本日の評議員会で役員選出規程を整理したので、これに基づき実施しますが、例年より役員選出時期を早めます。春の評議員会に向けて出来るだけ引継ぎ期間を1ヶ月程取りたいので、12月に入り役員選出委員会を召集して、3月末を目処に選出する。通達を出すので、皆さんそのように対応してくださいとの報告があった。

各本部との雪上行事費用の授受について

岡本理事より、前年度行事支出費用が円滑に回らなかった反省を踏まえて、今年度は各本部と打合せを行い、事前に支払い日程を決めたい。日程は事務局と調整して行いますとの提案があり、山田専務理事より決まり事をしっかり周知させることで、了承された。

行事作業費のバラツキについて

井駒監事より、昨年度の行事毎の作業費にバラツキが目立つ。作業費は事務局へ来て作業した分の旅費を支払うが、食事代が付いているケースと付かないケースがあるので、明確にしていきたいとの提案あり、山田専務理事より決まり事を周知させることで、了承された。

行事報告資料について

広瀬副会長より、評議員会資料の行事報告書の記入ですが、参加者・申込み人員との関係、又、参加費の記入もトータル又は1人当たりとバラバラなので、キチンとこの書式の中に記入して頂きたいとの提案あり、上田理事より書式を工夫し統一したいとの回答あり、了承した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成15年 8月 20日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印